

「尾道中央ビジター棧橋」の【愛称】決まる！



## 【尾道中央ビジター棧橋愛称決定】

昨年10月から、事業主体の広島県にて住吉浜海域に「尾道中央ビジター棧橋」の建設が始まり平成23年3月に完成した。

「ビジター棧橋」は、係船可能艇数10㍎級6隻、12㍎級4隻であり、利便設備も「パワーポスト5基（給水・給電100V・200V）」と充実。

「海事都市尾道」としても、今後「海」からの来訪によるクルージングなどのビジター船舶の利用環境を充実させ、観光面からの振興を担うものと期待が寄せられている。

この「ビジター棧橋完成」に伴い「棧橋の愛称」を募集することとなり、去る3月1日～3月31日まで「会議所だより掲載」並びに「ホームページ」による「愛称募集」をおこなったところ、北は北海道から南は九州・鹿児島まで全国1都1道2府35県より、340通の応募がありました。

そして4月22日に、東部港湾振興協会尾道港部会正副部会長並びに市内報道機関の厳正なる審査により愛称は「愛知県尾張旭市在住 松谷典之さん」の応募した「おのみちヨットいで」が最優秀賞に決定した。

尚、優秀賞は「広島県呉市宮原在住 山中康央さん」の「尾道しまなみマリナー」佳作は「尾道市向島町在住 幸山常男さん」の「マリンピア尾道」にそれぞれ決定。来る4月30日の「尾道中央ビジター棧橋竣工式」で表彰する運びとなっている。

